

## 2020年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	国際比較経済、経営学
プログラム	東アジア中核人材育成
専門科目	経営学

以下の問 1、問 2 の両方に解答しなさい。問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答しなさい。

問 1 人材配置に関する以下の (1) と (2) の両方に解答しなさい。

(1) 日本の多くの企業では、定期的に人事異動が行われている。人事異動の目的について、2つ説明しなさい。

(2) 日本では、企業内における昇進に関して、時間をかけて選別する企業が多く存在している。このような昇進が遅い選抜方法の長所について、2つ説明しなさい。

問 2 次ページ以降の文章を読み、(1) と (2) の両方に解答しなさい。

(1) 所属集団に対する社会的アイデンティティが不満足な場合に人間がとりうる行動が2種類考えられる。[A] と [B] にはその2種類の行動がそれぞれ入るが、どのような行動をとるか、[A] と [B] の空欄をそれぞれ文章がつながるように埋めなさい。

(2) 自分の勤務する企業組織や自分が現在所属している部署に対して、人は社会的アイデンティティを構築する。このように、個人が企業組織ならびに所属部署に対して社会的アイデンティティを持つことが、企業組織に対してどのようなメリットとデメリットをもたらすのか、本文の内容を踏まえてそれぞれ簡潔に述べなさい。

(以下 略)

(以下 略)

「リーダーシップ過程の社会的アイデンティティ分析」

坂田桐子・淵上克義編著 『社会心理学におけるリーダーシップ研究のパーспекティブ I』・ナカニシヤ出版、2008年、54ページから55ページ、56ページから58ページ（ただし、一部省略・改変。）

以上